

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

2026年1月実施 回答人数；10名(理事長除く)

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		4	6	引き続き新たな事業所の開設を鋭意検討中。
	②	職員の配置数は適切であるか	6	4		基準の人数を下まわらないように工夫している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			10	特に庭の敷石の部分は土流れも考慮して、対応を工夫していく。 今後の課題だと認識している。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	4	2	各種研修の際に、確認を実施している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	4		HPに公表し、スタッフも含めて共有している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	10			実施中
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	2	4	第三者評価は取り入れていないが、法人の総会などで意見は取り入れている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	2		毎週の全体会議・支援前的小MTGを実施している。また月1回の研修も児発管が参加しており、チーム内で共有している。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	10			計画の立案を児発管が行い、スタッフが確認し、共有している。
適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	6	2	アセスメントツールは、取り入れていないが、学校・保護者からの評価に基いて作成している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	10			実施中
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	2		毎週の全体会議で確認を行っている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8	2		ご利用時間の変更がある為、日頃の課題の他に課題や運動を用意している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	10			常にスタッフで会議において、共有し、個別に応じた支援を考えている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10			支援前の会議で、スタッフ間の共有事項を確認している。

	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	4	2	お子さんそれぞれの個人ノートや伝言メモなどを残し、共有を図っている。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	2		個別課題は必ず記録を取り、支援方法の検証を行っている。また連絡帳を定期的に回収し、見返している。

関係機関や保護者との連携	⑯ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	4		最低年1回、保護者との面談を実施し、共有と確認を行っている。
	⑰ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	6	4		5領域を取り入れたスタッフ間のお子さまの見方を共有し、活かしている。
関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	4		基本的には児発管が出席し、必要に応じて他のスタッフも参加している。
	㉒ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	6		常に学校のお迎え時に共有している。また共有出来るような関係性の構築も行っている。
関係機関や保護者との連携	㉓ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えていいるか	8		2	主治医との連携は出来ていないが、学校の担当看護師との連携はしている。
	㉔ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	8	2		ご利用早々に、必要に応じて就学前の事業所へケース会議として伺っている。
関係機関や保護者との連携	㉕ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	4		必要との依頼を頂ければ提供している。
	㉖ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8		2	市内の放課後等デイサービス連絡会を通して、行っている。
連携	㉗ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	2		定期的なビーチクリーンなどの活動を通し、地元の大学生・高校生・中学生・小学生との交流がある。
	㉘ （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	6	2	2	市内の放課後等デイサービス連絡会に参加している。
	㉙ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10			帰りの保護者お迎え時・お送り時・電話などで、共有相談を実施している。

	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	4	2	月1回の勉強会のNEWを毎月1回発行していたが、今後の対応を工夫していく。
保護者への説明責任等	㉚ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	2		ご契約時に行っている。
	㉛ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10			毎週の会議などで、保護者からのご相談などを共有し、月1回の研修参加時に確認し、助言へと繋げている。
	㉜ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	4		2025年度は保護者同士のつながりの会を持ってなかった為、2026年は実施する予定を立てている。
	㉝ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10			苦情窓口は全て理事長に一本化しており、都度対応を行っている。
	㉞ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	2	2	毎月のNEWSレターが今年度中に無くなってしまったので、工夫していく。連絡体制などの情報は、随時保護者向けに案内・報告を作成している。
	㉟ 個人情報に十分注意しているか	10			実施中
	㉟ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10			毎週の会議で共有し、工夫を重ねている。
	㉢ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	8	2		年1~2回の作品展を通して、実施している。また様々な活動を通して、地域の方々に遊びに来て頂いている。
	㉣ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8	2		防災訓練や虐待防止、感染症研修を実施した際は、報告も含めて保護者へご報告を作成し、伝えていく。
	㉤ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8		2	毎年必ず実施している。
非常時等の対応	㉥ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	2		虐待防止研修の参加と、虐待防止設置委員会の開催で実施している。
	㉦ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	4		身体拘束を必要とするお子さまは居ないが、上記研修・委員会が含み、マニュアルの確認も実施し、理解に努力している。
	㉧ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	2		基本的には、保護者への確認を実施している。

		④③ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	2	2	ヒアリハットに発展する事案が少ないが、作成し、共有し、全体会議共有する。事案は少ないが、その手前の段階の事象で全体会議で共有することで、発生を抑える努力をしている。
--	--	-------------------------------	---	---	---	--